

オペラ歌手育成の現在

～ヨーロッパの歌劇場で歌うには

シュトゥットガルト歌劇場オペラ監督のエヴァ・クライニッツ氏が来日します。
この機会に、ヨーロッパのオペラ劇場が歌手に求めていることとは何か、
どのようにアピールすれば効果があがるのかなどについて、
参加者との一問一答の形をとりながら、共に考える場にしたいと思います。



日時 2010年9月13日(月) 15:00～17:00
会場 びわ湖ホール 小ホール
講師 エヴァ・クライニッツ シュトゥットガルト州立歌劇場 オペラ監督
通訳 内山奈美 ドイツ語逐次通訳
参加費 無料 *参加ご希望の方は、お名前とご所属先を下記にご連絡ください

エヴァ・クライニッツ Eva Kleinitz

ドイツ・ランゲンハーゲンに生まれ、自由ヴァルドルフ学校(ハノーファー)を卒業。ザールラント大学で音楽理論、発達心理学、イタリア文学を修め、芸術学の修士号を取得。1991年からアシスタント・ディレクターとしてデイヴィッド・バウントニー、ゲッツ・フリードリヒ、ジェローム・サヴァリイ、フィリップ・アルロー、ダニエル・アバドラ、各国の監督とコラボレーションした。また、歌手のコーチとして、フランス語、英語、イタリア語の翻訳もおこなった。

1998年9月よりプレゲンツ音楽祭の芸術部門に勤務。2000年1月、プレゲンツ音楽祭の芸術運営部門長に就任、03年9月からは同音楽祭の新インテンドント、デイヴィッド・バウントニーのもと、オペラ監督、芸術監督代理を務めた。この間、ケルン国際音楽コンクール(2005年5月)、バルセロナのフランシスコ・ヴィナス国際声楽コンクール(2006年1月)の審査員を務めた。2006年12月、ベルギー王立モネ劇場の芸術企画・制作監督・総監督ピーター・デ・カルヴェのアーティスティック・アドバイザーに就任。2010年、シュトゥットガルト州立歌劇場オペラ監督に就任。

【主催・お申込み】 昭和音楽大学舞台芸術センター オペラ研究所 TEL 044-953-9858
FAX 044-953-6652 E-MAIL opera@tosei-showa-music.ac.jp

【協力】 財団法人びわ湖ホール